



発行  
西原町役場  
〒903-01  
西原町字嘉手苅112番地  
電話(09894)-5-4533  
印刷  
(協) 丸正印刷

町の世帯・人口  
(昭和62年 5月末現在)  
世帯主 7,011 世帯  
人口 23,772 人  
男 12,207 人  
女 11,565 人

5月の人口移動  
出生 37人 死亡 4人  
転入 194人 転出 123人  
婚姻 12件 離婚 5件

二十一世紀の新しいまちづくりに向けて

基本構想の一部を見直す

人口フレーム・土地利用について

本町は、昭和五十七年一月に昭和六十六年度を目標年次とした基本構想を策定、基本計画および町国土地利用計画等の個別計画の指針とし、本町の将来像「文教のまち西原」のまちづくりの具体的施策に反映し、二十一世紀に向けての新しいまちづくりに一定の成果をあげてまいりました。

しかし、本町をとりまく内外的要因が予想以上に急変し、特に人口フレームは目標年次の昭和六十六年に二万三千人を想定していたが、昭和六十二年五月末現在、すでに二万三千七百人を突破している。また、土地利用は、都市的土地利用が活発化している中で、一部地域においては業者による墓地の無秩序な開発により本町の農業振興や自然保全の面で障害となっており、大きな課題を残している。

更に、昭和六十一年度には運輸省が新しく打ち出したマリンタウンプロジェクトが本県中城湾南部(西原、与那原、佐敷、知念の地先海域)を調査対象に指定、県の二次振計後期のビッグプロジェクトと位置づけられており、本町においても同プロジェクトとの整合性も図りながら、公有水面埋立計画について検討を急いでいるところである。

このようなことから、本町の現基本構想の問題点と新たな課題に対応するため、内外情勢の変化と動向の実態を見極めた長期的、総合的な行政執行の新たな指針として、現基本構想を次の通り一部見直しを行った。

一、昭和六十六年の目標年次における人口フレームについては、二万三千人を二万九千人とする。

一、土地利用の傾斜緑地保全地域については、本町中央部を南北に縦断する標高七十メートルの自然植生緑地の豊かな傾斜部をその自然的特性を生かすつつ、緑の結核点としての歴史公園、墓園等の特殊公園の整備に努めるとともに墓地地域の指定による墓地の適切な誘導および造林事業、散策道

の整備を推進し、傾斜緑地保全地域の形成を図ることとした。

更に、本町の中央部から海岸までの平野部においては生活活動地域として位置づけており、景観および生産緑地を生かした良好な中心市街地として都市施設の整備に努め、さらに、本地域が海浜に面した地域となっていることから海岸および海洋の汚染防止に努めるとともに、他の土地利用との整合性を保ちつつ、将来的な都市住民に対する海洋性利用の場として、親水性のある海浜・海洋レクリエーションゾーンの形成や関連産業施設等の整備を推進し臨海および海洋空間の有効利用を図ることとした。

なお基本構想については、地方自治法で議会の議決を得ることになっており同基本構想の一部見直しについては、去った六月定例議会において全会一致で議決された。

「民泊家庭の集い」開催

民泊家庭指定書を交付し激励



民泊引受け家庭を激励する平安町長  
= 6月12日 町中央公民館にて

国体実施本部を設置

具体的な取り組みを展開

第42回国民体育大会町実行委員会(会長平安恒政)では去る六月十日午前九時より、「第42回国民体育大会西原町実施本部」の開設式を行った。開設式では、平安町実行委員会会長より町実施本部長(小川良夫町助役)、副本部長(翁長正昌町収入役、稲福恭

第42回国民体育大会町実行委員会(平安恒政会長)では六月十二日(金)午後四時より、町中央公民館において、「民泊家庭の集い」を開催。これは、今年十月、本町で開催される海邦国体成年男子バスケットボール競技に参加する選手団を民泊家庭として受け入れる皆様とその推進にご協力いただく皆様を一堂に集め、民泊家庭指定書の交付を行い、お礼と尚一層の御協力と今後の民泊協力会設置に向けての推進を図ろうというものである。集いでは、小川町実行委員会事務局局長開会あいさつの後、平安恒政町実行委員会会長のあいさつ、親泊町議会議長あいさつ、各区ごとに平安町実行委員会会長より民泊家庭指定書の交付、民泊家庭代表として五区の上原光子さんによる民泊引受けの決意表明、海邦国体標準献立地方普及員五名の紹介などが行われた。平安町実行委員会会長は、あいさつの中で、「国体成功の鍵

国体の湯茶接待に活用

手づくり「みそ」づくり

「手づくりみそ」で心のこもった接待を!」

第42回国民体育大会町実行委員会(平安恒政会長)では町生活改善グループ(小波津政子会長)のご協力を得て、国体開催時における湯茶接待用のみそづくりを行なった。六月二日午前、西原農協与

62年海邦国体を成功させよう

きらめく太陽 ひろがる友情

西原町は成年男子バスケットボール競技会場です。



平安町実行委員会会長と小川町実施本部長の手により看板が設置される

助町教育長)並びに各専門部長、各係員に委嘱状が交付され、国体実施本部の看板が平安町実行委員会会長より小川町実施本部長へ手渡された。また、平安町実行委員会会長あいさつ、小川町実施本部長あいさつを受け、係員を代表し、比嘉栄治係員の「国体成功に向け最後まで頑張りましょう」という決意表明を受けた。その後、国体事務局に場所を移動し、各専門部長などの見守る中、平安町実行委員会会長、小川町実施本部長の手により看板が設置された。

実施本部設置により、今後具体的な業務内容に取り組み国体成功に向けて全町民一致団結の活動が展開される。



手づくり「みそ」をつくる町生活改善グループの皆さん=6月2日 農協与那城出張所

西原町  
62年海邦国体  
きらめく太陽 ひろがる友情  
開催まで  
107日  
バスケットボール競技  
(成年男子)



# 暴力団追放で町民大会

## 四〇〇人余が街頭パレード

「文教のまち西原から暴力団を追放しよう」をスローガンに、六月二十七日午後四時から町中央公民館において、



「警察と共に文教のまち西原から暴力団を追放しよう」とあいさつする平安恒政町長＝6月27日 町中央公民館

暴力団排除町民大会が開かれた。これは、最近、本町内に組織暴力団が進出し、アジトを

構え、資金源獲得や勢力拡大を狙っているという情報を受け、町（平安恒政町長）、浦添警察署（中島健署長）、浦添地区防犯協会（島袋盛永の）三者共催により行われたもの。

大会には、町内各種団体や町民各層から約四〇〇人が参加、暴力団を本町から追放するまで警察と共にがんばる事を誓った。

大会では、平安町長、中島浦添警察署長、島袋浦添地区防犯協会長、親泊町議会議長玉那覇町婦人会々長があいさつ、更に、小川町助役によって暴力団排除に向け、大会宣言及びスローガンを高らかによみあげ、全会一致で採択された。

## 基本構想見直しなど議決

### 第五回町議会定例会

昭和六十二年第五回町議会定例会が六月二十四日より開かれ、報告一件、承認二件、決議九件が原案通り全会一致により可決された。

今回可決された主な議案は①昭和六十二年度町一般会計補正予算②昭和六十二年度町国民健康保険特別会計補正予算③昭和六十二年度町老人保健特別会計補正予算④町災害

弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例⑤町基本構想の見直し⑥町区域内へ中城村道の路線認定をするこの承諾について⑦内間都市下水路工事請負契約締結⑧小波津川災害関連工事請負契約締結⑨池田地区排水路及び農道工事請負契約締結⑩昭和六十一年度町繰越明許費繰越計算書の報告⑪町税条例の一部

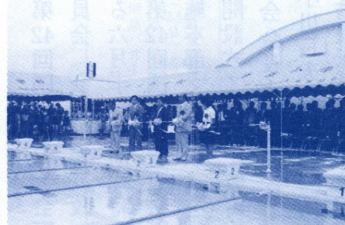
を改正する条例の専決処分の承認⑫町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認などである。また、暴力団排除に関する宣言決議が全会一致により可決され、駐留軍関係離職者等臨時措置法の再延長、農産物輸入自由化・ワク拡大反対に関する意見書なども承認された。

# 町内小学校で第一号

## 西原小水泳プール完成

### バランスの良い体力づくり推進

「町内小学校で、第一号の水泳プールが完成！」。西原小学校（喜屋武清校長）では、昨年九月より工事が進められていた水泳プールが、



西原小水泳プールの完成でテープカット＝6月8日（写真中央 平安町長）

今年三月に完成。六月八日（月）午後二時より、同プールにおいて、水泳プールの落成式及びプール開きが開催された。

落成式には、平安恒政町長はじめ、与那嶺浩町教育委員長、親泊輝武町議会議長ほか学校関係者、来賓六十余人が出席、更に、全校生徒を代表して六年生（二百人余）が水泳着に着換えて参加、プールの完成を祝った。

落成式では、稲福町教育長の開式のことは、プール安全

祈願及び御礼の儀、テープカット、喜屋武校長あいさつの後、平安町長、与那嶺町教育委員長、新垣西原小PTA会長のあいさつを受け、与那嶺児童会長の全児童を代表しての喜びのことが述べられた。

式典終了後、プール開きが行われ、模範泳ぎの後、六年生全員がプールに入り、真新しいプールでの初泳ぎを楽しみ、水しぶきをあげていた。

喜屋武校長は、あいさつの中で、「水泳は、全体的な運動であり、皮膚を鍛え、循環器

や呼吸器等の内臓器官の機能を高め、バランス感覚や調整力をはじめ、筋力、柔軟性持久力等の体力を高めることができる。今後、水泳の技能を高め、水に対する安全性を確かなものにすることができ、教育的に有効に活用していきたい。」と述べた。

西原小学校水泳プールは、六コース、二十五メートルのメインプールと幼児・低学年用の補助プールが設けられ、更衣室シャワー室、トイレ、管理室洗体場等の附属施設が完備され、教育用水泳プールとして素晴らしい施設。

今後、学校教育や社会教育での水泳教育の役割に大きく貢献するものと町民より早くも期待がよせられている。

# 健康づくりで人生を楽しく

## 第一回町健康づくり推進大会

『自分の健康は自分で守る』をメインテーマに、去る六月十六日（火）午後二時より、町中央公民館において、第一回西原町健康づくり推進大会が町（平安恒政町長）、町健康づくり推進協議会（喜屋武

清会長）共催で開催された。これは、国民の生活水準の向上や医療技術等の進歩の著しい向上の反面、飽食の時代車社会、社会環境の変化などにより、心身の健康を阻害する要因が増大しており、母子保健や成人保健、老人保健、精神保健等の保健需要に対応するため、町民各層が一丸となって健康づくりを推進していくというもので、町民各層から二百人余が参加した。

大会は、小川町助役の開会のあいさつで始まり、主催者を代表し、平安町長、喜屋武推進協議会会長あいさつ、親泊町議会議長の来賓あいさつ

上地町保健衛生課長による活動報告、母子保健推進員の仲宗根さんらによる実践報告、那覇保健所の砂川所長による指導助言などが行われ参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていた。

平安町長は、「健康は、金では買えない最大の財産で、人生を幸せに送るための最高のプレゼントである。自分から進んで健康づくりに投資し楽しい生活を送りましょう。」とあいさつを述べた。

なお、会場では、①健康づくりパネル展②健康相談③肥満、高血圧、貧血予防の健康食品展示なども行われた。

## 国体100日前記念パレード

七月十八日（土）午後三時より

第42回国民体育大会町実行委員会（平安恒政会長）では海邦国体、バスケットボール競技（成年男子）開催一〇〇日前を記念し、全町民参加の国体を目指し町民運動のより一層の盛り上がりを図ろうと『海邦国体一〇〇日前記念パレード』を七月十八日（土）午後三時より実施する。

パレードに先立ち、中部製糖（株）構内会場において、町民各層からの参加により、大会式典を開催する予定。海邦国体成功に向け全町民一致団結し頑張ります。

第2回平和を考える町民の集い（絵画・彫刻と平和コンサート）

期日：昭和62年9月7日（月）～9月13日（日）



## 62年町戦没者追悼式

### 恒久平和を誓いみ霊の冥福祈る



昭和62年町戦没者追悼式のもよう  
6月19日 西原の塔にて

昭和六十二年西原町戦没者追悼式が、六月十九日午後二時より、西原の塔においてしめやかに執り行われました。今回の追悼式は従来十月に実施しておりましたが、今年十月に開催される海邦国体の開催に伴い、繰り上げて挙行されたもの。

追悼式には、県内外をはじめとする遺族関係者約四百人余が参列、戦没者七千余柱の霊のご冥福を祈り、世界に向けての恒久平和を誓った。

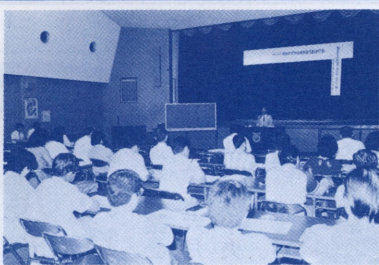
式典は、小川町助役による開式のことばの後、参列者全員による黙とう、平安町長の式辞、翁長正昌町遺族会長、親泊町議会議長による追悼のことばを受け、西原高等学校吹奏楽部（57名）の「葬送行進曲」の演奏により各種団体代表による献花が行われた。最後に、参列者一人ひとりによる一般焼香が行われた。

## 町民の学習要求に対応

### 町社会教育団体指導者が研修

町教育委員会（稲福恭助教育長）では、六月二十五日（木）午後六時半より町中央公民館において、昭和六十二年度の社会教育関係団体指導者研修会を開催した。これは、人口急増や急激な社会変化に伴う町民の多種多様な、高度化する学習要求に対応するため、社会教育関係団体指導者が情報交換を行い資質の向上を図り、人間性豊かな文教のまち西原づくりに寄与しようというもので、研修会には、町内各種団体より関係者四十人余が参加、熱心に研修を受けた。

研修会では、「社会教育関係団体の諸活動の活性化を図るには」と題し、中頭教育事務所幸地清祐指導課長の講話とそれを受けてのディスカッションなども行われ、各種団体活動のポイント等について参加者は研修と交流を深めた。



社会教育団体指導者が研修会  
＝6月25日 町中央公民館にて

## 77組、304人が参加

### 国体チャリティーゴルフ大会

「皆んなの力で海邦国体を成功させよう」と、六月九日（火）沖繩カントリークラブにおいて町商工会青年部（小川吉政部長）主催、町役場、町商工会、島尻青年会議所西原小委員会後援により、西原町国体チャリティーゴルフ大会を開催した。大会には、町内外から七十七組、三〇四人のゴルフアークが参加、時折、ぱらつく小雨の中、和気あいあいと国体成功への協力とゴルフの楽しさを満喫した。

大会成功に向けて町内外の一二五業者の協力により大会参加賞品等も多数準備され、同クラブハウスでの閉会式では、運営側のユニークな表彰式に、盛んな拍手が送られた。尚、大会での収益金については、本町で開催される成年男子バスケットボール競技大会において、町商工会青年部の活動運営資金として活用されることになっている。

閉会式には、平安恒政町長も出席、本町で開催される成年男子バスケットボール競技大会の成功に向け、町内外の皆さんの協力を得て喜んでおります。収益金が国体運営資金として活用され、他府県の皆さんに本町に来て良かったと言われるように、今後のご協力をお願いします。」とお礼を述べた。



国体開催に向けての協力に対しお礼を述べる  
平安町長＝6月9日 沖繩カントリーにて

## 農地の無断転用をなくそう

### 農地転用には県知事の許可が必要

「農地」は、個人の財産というもののほかに、人々の生命を支える大切な食料を生産するための皆んなの宝でもあります。

この農地が「無断転用」などでつぶされたり、荒らされたりすると、地域の農業や農村の健全な発展が妨げられます。

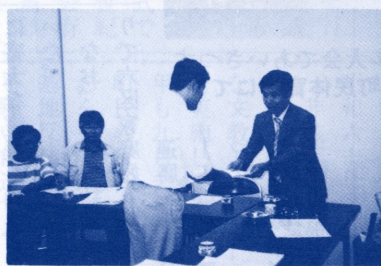
このため、農地を宅地などに転用し、農地以外の目的に利用するときは、「農地法」により、あらかじめ県知事の許可を受けなければなりません。もし、無断で農地を転用しますと、「法律違反」となり、現状回復を命じられたり、罰せられることがあります。

「農地を転用するときは、必ず農業委員会に相談して下さい。」農地を守り有効利用するため、無断転用をなくし皆の力で明るく豊かな町をつくりましょう。

西原町農業委員会  
☎五五〇一三

## 須恵器など町文化財指定へ

### 町文化財保護審議会が答申



宮平会長より答申を受ける稲福町教育長（写真右）

町教育委員会（稲福恭助町教育長）では、文化財の町指定について、町文化財保護審議会（宮平實会長）に対し、三件の諮問を行っていた。これに対し、同審議会では六月五日、町教育委員会において、宮平会長より稲福町教育長へ答申が行われた。

町教育委員会では、さっそく、答申を受けた三件の文化財について町指定を行っていく予定にしている。

なお、今回、答申を受けた文化財は、①西原内間散布地 No.1出土の須恵器②西原中山家文書（八冊）③西原間切棚原村から伊田親雲上宛の板証書の三件となっている。

## 改良普及員受験者を募集

県農林水産部営農指導課では、昭和62年度改良普及員の資格試験を左記により実施いたします。受験希望の方は早目に申し込んで下さい。

記

一、試験区分  
農業改良普及員、生活改良普及員

二、試験日時  
昭和62年10月1日（木）及び10月2日（金）

三、試験場所  
沖縄県農業試験場内

四、受験願書受付期間  
昭和62年7月10日（金）～7月31日（金）まで

五、受験願書提出先  
〒900 那覇市壺川153 沖縄県農林水産部営農指導課

※尚、詳しいことは、町役場産業課（☎五五〇一三）までお問い合わせ下さい。

## 講習受講生募集

雇用促進事業団沖縄南技能開発センターでは昭和六十二年度能力再開発適応講習受講生を募集しています。

雇用保険受給者及び求職者で受講を希望される方なら誰でも受講できます。

受講料は無料です。

特典として雇用保険受給者の方には、給付金を支給、受講希望の方は、直接、沖縄南技能開発センターへ

☎〇九八九八―三三〇〇

## 7月15日（水）から予約受付

「サマージャン宝くじ」（別称）市町村振興宝くじの発売

1等 5,000万円（120本）

1等+前後賞 8,000万円

デラックス・カー賞（特別賞） 800万円（720本）

ファミリー・カー賞（特別賞） 300万円（2,400本）

「この宝くじの収益金は、市町村の災害対策と明るく住みよい街づくり等に使われます。」

「申込方法等くわしいことは7月15日（火）の新聞（朝刊）紙上に発表されます。」

## 第23回全国身体障害者スポーツ大会（かりゆし大会）

### 開・閉会式の入場整理券受付中

海邦国体の2週間後たる11月14・15日の2日間沖縄市にある県総合運動公園において第23回全国身体障害者スポーツ大会が行われます。この大会は日本全国から身体に障害を持った方々がスポーツを通じて交流を深めるため参集するもので海邦国体の開・閉会式と同じ規模内容の集団演技も行われます。

この大会の無料入場整理券の申込み受付を8月1日～8月31日の間行います。なお、申込みにあたっては、下記例に従って往復はがきに必要事項を記載の上、町役場福祉課まで送付ください。

- 開会式：11月14日（土）  
午前9：00～12：40（予定）
- 閉会式：11月15日（日）  
午後3：00～5：00（予定）

申込期間／8月1日～8月31日

※なお、詳しいことは、町役場福祉課 ☎55-5011までお問い合わせください。

入場整理券申込往復はがき記載事項

（往信）（表）

（裏）

|            |             |
|------------|-------------|
| 9103       | 011         |
| 西原町役場福祉課御中 | 西原町字嘉手苅 一一二 |
| 往信         |             |

かりゆし大会入場希望  
1 開会式・両方又はいずれかを記入  
2 住所・氏名・電話番号  
3 身体障害者手帳の有無  
4 車椅子の有無  
5 交通手段  
6 その他（バス・タクシー・自家用車）  
7 その他（いづれかを記入）

第6回西原町道路排水愛護デー：昭和62年 7月30日（木）午前9時より

わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。（町民憲章より）



昭和62年度琉球大学公開講座

|    | 講座名                      | 担当講師              | 受付期間      | 対象者                           |
|----|--------------------------|-------------------|-----------|-------------------------------|
| 1  | 教師・社会人のための<br>初心者水泳教室    | 琉大教授 平良勉          | 7/15～7/18 | 社会人・教師・体育<br>指導員              |
| 2  | 書写書道指導者<br>養成講座 III      | 琉大教授 中松竹雄<br>その他  | 7/10～7/20 | 学生・一般市民                       |
| 3  | 沖縄型住宅を考える                | 琉大教授 鈴木雅夫         | 9/9～9/30  | 一般市民                          |
| 4  | 交流分析による<br>カウンセリングの実態    | 琉大助教授 新里里春        | 7/24～8/21 | 小・中・高校のカウンセラー<br>又は養護教諭、生徒指導係 |
| 5  | 沖縄県の火山・地震と<br>宅地の選び方     | 琉大助教授 加藤祐三        | 7/10～9/11 | 一般市民・高校生                      |
| 6  | 地学巡検―久米島                 | 琉大助教授 加藤祐三        | 7/10～8/14 | 一般市民                          |
| 7  | 造礁サンゴの観察                 | 琉大教授 西平守孝<br>その他  | 7/1～7/28  | 一般市民                          |
| 8  | 琉球弧の地質と海底                | 琉大教授 氏家宏          | 6/8～7/27  | 小・中・高校教師、一<br>般市民、土木系技術者      |
| 9  | 沖縄本島の地質巡検と<br>海底調査入門     | 琉大教授 氏家宏          | 6/8～7/14  | 小・中・高校教師・地<br>学愛好一般市民         |
| 10 | 計算機科学入門                  | 琉大教授 喜屋武盛基<br>その他 | 7/1～7/27  | 大学卒程度の学力の<br>ある一般市民           |
| 11 | 森の自然                     | 琉大教授 中須賀常雄        | 7/20～7/24 | 小学生(5・6年生)<br>中学生             |
| 12 | 園芸の基礎 I                  | 琉大教授 比嘉照夫         | 6/29～7/7  | 一般市民                          |
| 13 | 園芸の基礎 II                 | 琉大教授 比嘉照夫         | 7/20～7/29 | 一般市民                          |
| 14 | 木の不思議―<br>木の使いかた         | 琉大教授 屋我副良<br>その他  | 7/27～8/5  | 一般市民、教員                       |
| 15 | バイオテクノロジー<br>講座          | 琉大助教授 与那覇和雄       | 8/17～8/28 | 一般市民                          |
| 16 | 野菜栽培の基本技術                | 琉大助手 米盛重保         | 7/15～8/15 | 久米島地区野菜生産<br>農家               |
| 17 | 亜熱帯の養蚕生産<br>(桑の栽培から生糸まで) | 琉大教授 大屋一弘<br>その他  | 6/22～6/26 | 養蚕、絹織物関係の<br>仕事に従事する者         |
| 18 | 効果的な発表と<br>スライド製作技術      | 琉大助教授 川島由次        | 7/20～7/31 | 教師・一般市民                       |
| 19 | スペイン語講座 I                | 琉大教授 安井祐一         | 6/15～7/6  | 一般市民                          |
| 20 | 沖縄県の都市緑化と<br>ランドスケープデザイン | 琉大教授 池田孝之<br>その他  | 9/1～9/30  | 一般市民(行政担当<br>者、専門技術者も可)       |

琉球大学では、大学開放の一環として大学における研究成果を地域社会に還元する目的で昭和六十二年度琉球大

琉大が研究成果を地域へ還元

学公開講座を開設します。町民の皆さんが多数参加下さるようお知らせします。尚、受講料等問い合わせは、

琉球大学学生部学生課教務係  
☎〇九八八九(五)一二二二  
内線二一〇六



町P連総会であいさつする新川会長＝6月6日 町中央公民館にて

62年度町P連総会

地域の教育力向上を目指そう

町PTA連絡協議会(新川雅博会長)では、六月六日、午後五時より、町中央公民館

において、昭和六十二年度町P連総会を開催した。「21世紀を拓く心豊かなたくましい子どもを育てよう」を大会スローガンに開催された総会には、小川町助役をはじめ、親泊町議会議長来賓多数及び、各小中学校長や各PTA理事ら関係者多数が参加。総会では、参加者全員による「PTAの歌」斉唱の後、会長あいさつ、PTA活動功労者の表彰(四名)の後、議事七議案について熱心な質疑が

交され、一部修正などを加え万場一致により全議案が承認された。その後、新年度役員の紹介、祝辞として、西原町長代理小川町助役、親泊町議会議長のあいさつを受け、総会終了後懇談会が催され、各小中学校PTA活動のあり方や教育力向上に向けての懇談が行われた。なお、PTA功労者は次の通りです。  
坂田小PTA 伊川幸子  
西原東小PTA 友利高則  
西原小PTA 前里光信  
西原中PTA 座波 進  
※以上敬称略

西高PTA総会終る

PTA活動の活性化を図る

西原高校PTAでは、このほど、定期総会を開催、新会長に大城盛孝さんを選出した。同PTAでは、子ども達の健全育成を図るため、地域ぐるみによるPTA活動を推進しようと、各支部のPTAの組織づくりを進めている。このような中で、宜野湾支部をはじめ、坂田小学校区、西原小学校区、西原東小学校区、西原小学校支部、西原東小学校支部、支部長：名幸初子、支部長：稲福 勇、※以上敬称略

六区家庭婦人チーム五連勝

町体協OB・家庭婦人バレー

町体育協会(平安恒政会長)の事業がいよいよスタート。六月七日(日)、町民体育館において、第九回OB・家庭婦人バレーボール大会が開催された。町体育協会は、午前九時半に始まり、平安会長あいさつ、選手宣誓の後、四連勝を果した六区家庭婦人チームに記念のメダル表彰などが行われた。大会には、OB十三チーム、家庭婦人十五チームが参加、各チームの応援団も詰めかけ、町民四〇〇人余が、お父さん、お母さん達のハッスルプレーに盛大な声援と拍手を送っていた。なお、大会の結果は次の通りで六区家庭婦人チームは五連勝、十区OBチームは初優勝を飾った。



OBの家庭婦人バレーボール大会であいさつする平安町体協長＝6月7日 町民体育館にて

【OBの部】

優勝：十区

準優勝：七区

三位：五区、

十六区

【家庭婦人の部】

優勝：六区

準優勝：五区

三位：十七区

七区

町母子寡婦福祉会総会

組織強化を図り頑張りました

町母子寡婦福祉会(大城優子会長)では、去る五月三十一日(日) 午後二時より、町社会福祉センターにおいて、第三回定期総会を開いた。総会には、平安恒政町長、宮平町社会福祉協議会会長ら来賓をはじめ、会員五十人余が参加、「てんさぐの花」を全参加者で斉唱した後、大城会長あいさつ、来賓より激励あいさつを受け、昭和六十一年度事業報告・決算報告及び昭和六十二年度事業計画・予算などが審議され、全会一致により、全議案が承認された。なお、大城会長は、「子ども達の健全育成のため、組織を強化し、手を取り、激まじ合って頑張ります」とあいさつ。



総会で激励のあいさつをする平安町長＝5月31日 町福祉センター

タバコの害について学ぶ

フィルム・講話で

町立西原中学校(津嘉山寛喜校長)では、六月三日、十日の両日、午後より、町中央公民館において、『喫煙に関する講演会』を実施した。これは、成長時期における心身の発育にタバコがどのような害を与えるかを理解してもらうと開かれたもので、未成年者の喫煙は絶対にやめましょう！



タバコの害について学ぶ西原中の生徒たち＝6月10日 町中央公民館にて

香典返し

字小橋川一六番地の呉屋景徳さんより故三男呉辰敏さんの香典返しとして町社協へ五万円。